

平成19年度第3回津市入札等監視委員会議事概要

日時 平成19年10月22日(月)午後2時から4時まで
会場 津市庁舎4階庁議室
出席者 月岡存 委員長 (三重大学大学院生物資源学研究所教授)
伊藤庄吉 委員 (行政書士)
滝澤多佳子 委員 (税理士)
西川源誌 委員 (弁護士)
土方良明 委員 (公認会計士)
事務局 副市長、財務部長、契約財産課長ほか2人
議題及び審議の概要

1 入札・契約に関する報告について

(1) 入札及び契約手続の運用状況

Q 「中止」と「不成立」の違いは？

A 「中止」は公募型指名競争入札において、参加者が3者に満たなかったもの等で、「不成立」は参加意思確認型指名競争入札において、参加者が1者で開札の結果、その入札が無効となったものです。

(2) 指名停止措置等の運用状況

Q 指名停止となった業者がこの3か月間に津市の発注する工事で入札の機会を失ったのはどのくらいか。

A 超大手の場合は、まず発注がないので、実質的には指名停止の影響はないものと思われます。機械器具設置の業種では、3か月間で6回程度の除外となっているのではないかと推察します。

Q 不正又は不誠実な行為を事由としたものが2件あるが、その内容は？

A いずれも、工事現場での事故に係わって報告書に不実の記載があったものです。

2 入札等監視業務について(入札・契約抽出事案の審議)

(1) 平成19年度下建都補第2号 栗真町屋都市下水路(第一雨水幹線)築造工事

<条件付一般競争入札 工事>

Q 1億7、8千万という工事価格は、妥当なものか。こんなに掛かるものなのかどうか。

A 国交省や県の積算基準に基づいて設計しており、落札率、過去の例からみても妥当な価格であると考えます。

Q 推進工事とは、道路を掘り返して管を埋めていくものか。

A 推進工事は、まず、縦の穴を掘り、そこに機械を入れて次に、土の中を横へ掘っていく工法です。

Q 内径は、徐々に広がっていくのか。

A 内径は、流末に行くほど大きくなります。

Q 格付区分がA2で平成18年度優良業者が参加できるとのことでしたが、どの業者か。また、A1業者だけの場合と今回とで、落札率に差があったのか。

A この工事に、お尋ねの業者の応募はありませんでした。条件付一般競争入札は、年に数件ということで、対象が少ないことから比較がしづらい状況です。

Q 三重県の流域公共下水道とは、別の話ですか。

A 雨水幹線の築造工事で、市の取り組むべき事業です。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(2) 平成19年度道建補第1号 広明町河辺町線道路改良工事

<公募型指名競争入札 工事>

Q (落札状況を見て、最低制限価格制度の)仕組み上、やむを得ないと考えるのか。税金の無駄遣いになりはしないのか。

A 工事の品質等を確保するために最低制限価格を設定しているが、72%、73%という数字だけが一人歩きしており、制度の悪い面が現れたのではないかと考えています。この工事は田の中に道路を造るもので、しっかりした土台が必要なことから、山土を購入すること、また、都市型側溝やカラー舗装などグレードの高いものであることから最低制限価格が高くなったものです。

Q 残りの部分は後で延長するのか。

A 延長していきます。

Q (土木一式でも)落札率が高いものがあるが、同様の理由によるものか。

A 地域公募型指名競争入札の場合に、80%台がみられます。

Q 最低制限価格はどこで決めるのか。

A 一定の算式を用いて工種ごとに算定しています。

Q 実質的な競争になっていない。歯止めを考えて欲しい。

A 採算を度外視した競争が続くことは、好ましくないと考えております。

Q 予定価格を事前公表する必要はあるのか。

A 公正な入札を目指して、郵便入札制度を導入し、予定価格を事前公表しています。予定価格を伏せると、予定価格をめぐる職員への業者の働きかけが強くなることや、全者が予定価格を超えて入札が成立しなくなることが懸念されます。

Q (今回の結果は)現行制度下では仕方ないが、最低制限価格未滿で失格となった入札金額の最高のもとの、落札価格に大きな差があり、不要に公金が出ていっている可能性がある。そのところに納得しにくい点がある。たとえば、最低制限価格以上の入札者が3者未滿であれば中止

するなどといった検討をしてみてもどうか。

A 予定価格は適正に定められており、最低制限価格以上で予定価格以下での契約であり、無駄遣いではないと考えます。

Q 参加者が23者で、22者が失格となり、予定価格に近い金額で入札した業者が落札となった。今は仕方がないとしても、入札のあり方を工夫して欲しい。

A 入札制度については、毎年、見直していきますので、頂いたご意見を踏まえて検討していきたいと思えます。

* 本件については適正に処理されているものと認める。なお、出された意見については、意見具申とします。

(3) 平成19年度管教総第1 - 27号 津市立立成小学校及び戸木小学校耐震補強計画業務委託

<公募型指名競争入札 委託>

Q (資格を有しないとされた業者は)指名競争入札だから、辞退という方法もあったのでは。

A 公募型指名競争入札で、入札参加資格を満たせば参加できるものです。ところが、この業者は、既に別の業務委託に配置されている技術者をもって参加申請を行なったもので、技術者を専任で配置できることという要件を満たさないため参加を認められなかったものです。

Q 参加資格を有すると認められなかった業者の入札価格は。

A 書類不備のものについては、開札しておりません。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(4) 平成19年度水振補第1号 河芸漁港泊地・航路浚渫及び漁場改良工事
<参加意思確認型指名競争入札 工事>

Q 漁場の改良ということだが、効果はあるのか。

A 浅くなったところの土砂を取って、航路を確保するとともに、その土砂を漁場の深いところに運ぶことによって、海水の流れを改善できるし、網が入りやすくなります。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(5) 平成19年度下施維浚第1 - 2号 白塚排水機場内遊水池しゅんせつ業務委託

<参加意思確認型指名競争入札 委託>

Q 高止まりしているのではないかと。

A ヘドロが対象ということで、市場が限定されている。そういうところに競争を働かせるには、工夫がいると考えます。

Q 同じ浚渫でありながら、件名を工事と委託としているが、その違いはどこか。

A 工事はできあがりの形を求めるのに対して、委託は形を求めるもので

はないと考えます。工事はできあがりの形を検査によって確認しているが、委託はものがなくなった、減ったことを確認しています。

Q ヘドロの処分は？

A 廃棄物として、運搬の許可を持っている業者で、適正に処分されています。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

(6) 平成18年度下建公補第1 - 18号 津北部第2処理分区公共下水道実施設計(詳細)業務委託

< 随意契約 >

Q 専任で唯一の業者ですか。

A 唯一の業者で、近鉄の子会社です。

Q 随意契約の場合は落札率が高いが、この場合は1割カットと割に低めとなっているが、何か理由があるのですか。

A 分かりません。予定価格を事前公表しておらず、1回目で決定となったものです。

Q 今回は設計ですが、実際に工事をする場合も近鉄関連会社が有利ですか。

A 関連会社で競争になるものと思われれます。

* 本件については適正に処理されているものと認める。

3 その他

次回の会議の日程について

平成20年2月5日(火)午後2時から(詳細は後日事務局から連絡)と決定した。

抽出工事の概要

No. 1

件名	平成19年度下建都補第2号 栗真町屋都市下水路(第一雨水幹線)築造工事
落札者	(株)星山組
業種(格付)	土木一式 (A1、A2)
施工場所	津市栗真町屋町地内
工期	平成19年9月28日 から(170日間)
工事概要	補助対象工事 内径1,650mmヒューム管推進工 266m 立坑工 3箇所 マンホール工 3箇所 市単独工事 表層工 130m ²
入札方法	条件付一般競争入札
入札日時	平成19年8月8日 14時30分
入札参加資格要件	地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者 津市建設工事等条件付一般競争入札実施要領(平成18年1月1日施行。以下「要領」という。)第4条第1項に掲げる要件を備えている者 要領第4条第2項各号の一に該当しない者 本市の区域内に本店を有する者 建設業法(昭和24年法律第100号)第3条に規定する特定建設業の許可(土木一式工事業)を受けている者 津市競争入札参加資格者名簿において土木一式工事を希望業種として登録されている者 土木一式工事に係る格付区分がA1の者又は、土木一式工事に係る格付区分がA2の者で、平成18年度津市優良建設工事請負業者であるもの 本件工事に土木一式工事の監理技術者を専任で配置できる者(入札参加申請時において他の工事等との重複をしていないこと) 本工事のうち推進工事の施工現場に予定された推進工事技士を配置できる者 過去10年間(平成9年度以降)に受注した推進工事の元請としての施工実績(共同企業体による工事の場合は、代表者又は構成員の実績)を有する者

予定価格 250,410,000 円 (事前公表)
 落札価格 177,140,000 円
 最低制限価格 176,857,000 円 (契約締結後に公表)
すべて税抜き
 落札率 70.74 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

者数	入札者	入札金額	備考
1	(株)星山組	177,140,000	落札決定
2	藪建設(株)	177,261,000	
3	東海土建(株)	177,320,000	
4	日本土建(株)	177,365,000	
5	三重農林建設(株)	177,372,000	
6	(株)大栄建設	177,640,000	
7	(株)アイケーディ	177,722,000	
8	(株)林組	177,743,000	
9	(株)土生組	180,290,000	
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

参加資格を有すると認められない者

者数	業者名	理由
1		
2		
3		

抽出工事の概要

No. 2

件名	平成19年度道建補第1号 広明町河辺町線道路改良工事
落札者	(株)藤田組
業種(格付)	土木一式 (A1、A2)
施工場所	津市河辺町地内
工期	平成20年2月15日 限り
工事概要	L = 318.7m W = 11.0m カルバート工 54m 側溝工 650m 管渠工 88m 集水柵工 17箇所 舗装工 4,418m ² 防止柵工 297m 縁石工 285m
入札方法	公募型指名競争入札
入札日時	平成19年7月25日 15時45分
入札参加資格要件	(1)津市建設工事等公募型指名競争入札実施要領第3条第1号から第5号までに定める要件を備えている者 (2)経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者 (3)市内に本店を有する者 (4)土木一式工事に係る格付区分がA1、A2の者 (5)同業種の技術者を専任で配置できる者(監理技術者の資格を有する者)

予 定 価 格 65,813,000 円 (事前公表)
 落 札 価 格 65,000,000 円
 最低制限価格 48,715,000 円 (契約締結後に公表)
すべて税抜き
 落 札 率 98.76 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

者数	入 札 者	入札金額	備考
1	(有)武智建設	47,550,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(有)大村建設	47,694,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(株)岡山興業	47,721,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)大栄建設	47,765,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(株)西川組	47,780,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(株)三重ロテック	47,846,000	失格(最低制限価格未滿)
7	東海土建(株)	47,857,000	失格(最低制限価格未滿)
8	(株)岩田組	47,890,000	失格(最低制限価格未滿)
9	(有)松村土木	47,910,000	失格(最低制限価格未滿)
10	(有)大森組	47,910,000	失格(最低制限価格未滿)
11	(株)カンキョ -	47,937,000	失格(最低制限価格未滿)
12	(株)星山組	48,050,000	失格(最低制限価格未滿)
13	勢和建設(株)	48,100,000	失格(最低制限価格未滿)
14	(株)佐南組	48,142,000	失格(最低制限価格未滿)
15	(株)河合組	48,306,000	失格(最低制限価格未滿)
16	本堂建設(有)	48,353,000	失格(最低制限価格未滿)
17	北嶋建設(株)	48,392,000	失格(最低制限価格未滿)
18	(株)林組	48,400,000	失格(最低制限価格未滿)
19	(株)藤谷建設	48,420,000	失格(最低制限価格未滿)
20	河芸建設(株)	48,500,000	失格(最低制限価格未滿)
21	(株)近江建設	48,555,000	失格(最低制限価格未滿)
22	安濃建設(株)	48,702,000	失格(最低制限価格未滿)
23	(株)藤田組	65,000,000	落札決定
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

参加資格を有すると認められない者

者数	業 者 名	理由
1		
2		
3		

抽出工事の概要

No. 3

件名	平成19年度営教総第1 - 27号 津市立立成小学校及び戸木小学校耐震補強計画業務委託
落札者	(株)サカグチ設計企画
業種(部門)	建築コンサルタント (建築一般)
施工場所	津市久居野村町及び戸木町地内
工期	平成19年12月25日 限り
工事概要	津市立立成小学校 耐震補強計画 一式 教室棟 RC造 3階 延床面積1,605m ² 屋内運動場 RC造(一部S造) 1階 延床面積1,009m ² 津市立戸木小学校 耐震補強計画 一式 屋内運動場 RC造(一部S造) 2階 延床面積969m ²
入札方法	公募型指名競争入札
入札日時	平成19年8月17日 11時50分
入札参加資格要件	(1)津市建設工事等公募型指名競争入札実施要領第3条第1号から第5号までに定める要件を備えている者 (2)建築関係建設コンサルタント(建築一般)の営業収入金額を有する者 (3)市内に本店を有する者 (4)平成19年度公募型・地域公募型指名競争入札対象業種(建築一般)に登載されている者 (5)同業種の技術者を専任で配置できる者(一級建築士の資格を有する者)

予 定 価 格 4,452,000 円 (事前公表)
 落 札 価 格 3,990,000 円
 最低制限価格 2,704,000 円 (契約締結後に公表)
すべて税抜き
 落 札 率 89.62 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

者数	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)サカグチ設計企画	3,990,000	落札決定
2	藤川設計(株)	4,150,000	
3	日新設計(株)	4,150,000	
4	ア - ツ設計	4,180,000	
5	(株)田端隆建築設計	4,200,000	
6	打田設計(株)	4,280,000	
7	(株)前野建築設計	4,400,000	
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

参加資格を有すると認められない者

者数	業 者 名	理由
1	内田構造建築工房	技術者を専任で配置できないため。領収書等なし。
2		
3		

抽出工事の概要

No. 4

件名	平成19年度水振補第1号 河芸漁港泊地・航路浚渫及び漁場改良工事
落札者	高砂建設(株)津支店
業種	しゅんせつ
施工場所	津市河芸町一色地先
工期	平成19年10月31日 限り
工事概要	浚渫工 5,904m ³ 漁場改良工 5,904m ³
入札方法	参加意思確認型指名競争入札
入札日時	平成19年7月18日 11時00分
入札参加資格要件	建設業法に基づく建設業の許可(業種:しゅんせつ)を有している者 経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者 同業種の技術者を有する者 同業種の希望業種欄に登載されている者 県内に本店又は支店等を有する者 当該工事に類似する実績を有する者

予定価格 18,587,000 円 (事前公表)
 落札価格 17,000,000 円
 最低制限価格 13,400,000 円 (契約締結後に公表)
すべて税抜き
 落札率 91.46 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

者数	入札者	入札金額	備考
1	高砂建設(株)津支店	17,000,000	落札決定
2	朝日丸建設(株)	17,100,000	
3	(株)アジック	17,300,000	
4	(株)小島組三重支店	17,650,000	
5	(株)河村産業所三重支店	17,800,000	
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

抽出工事の概要

No. 5

件名	平成19年度下施維浚第1 - 2号 白塚排水機場内遊水池しゅんせつ業務委託
落札者	ニュー・ライフ興業(有)
業種(部門)	しゅんせつ
施工場所	津市白塚町地内
工期	平成19年9月20日 限り
工事概要	機械しゅんせつ工 200m3
入札方法	参加意思確認型指名競争入札
入札日時	平成19年7月18日 10時30分
入札参加資格要件	建設業法に基づく建設業の許可(業種:しゅんせつ)を有している者 経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者 同業種の技術者を有する者 同業種の希望業種欄に登載されている者 市内に本店を有する者 しゅんせつ機械を保有する者

予 定 価 格 5,933,000 円 (事前公表)

落 札 価 格 5,780,000 円

すべて税抜き

落 札 率 97.42 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

者数	入 札 者	入札金額	備考
1	ニュー-ライフ興業(有)	5,780,000	落札決定
2	東海管清興業(株)	5,800,000	
3	(株)朝日管清興業	5,820,000	
4	(株)フレンドサニタリー	5,850,000	
5	(株)カンキョ -	5,870,000	
6	(有)大森清掃社	辞退	
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

抽出工事の概要

No. 6

件名	平成18年度下建公補第1 - 18号 津北部第2処理分区公共下水道実施設計(詳細)業務委託
見積者	全日本コンサルタント(株)津営業所
業種	土木コンサルタント (下水道)
施工場所	津市白塚町地内
工期	平成20年1月31日 限り
工事概要	管渠実施設計 詳細設計(推進工法) 100m
契約方法	随意契約
見積日時	平成19年7月18日 9時00分
随意契約理由	当業務は、近畿日本鉄道株式会社の軌道敷に下水道管渠実施設計を行う業務であることから、同社が認定した唯一の業者である当業者と地方自治法施行令第167条の2第1項第2号による随意契約。

予 定 価 格 9,513,000 円
落 札 価 格 8,700,000 円
すべて税抜き
比 率 91.45 %

下記見積金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

者数	見 積 者	第1回	第2回	第3回	備考
1	全日本コンサルタント(株)津営業所	8,700,000			決定